

## アプリケーションカタログ L-ヒスチジンの定量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	中和滴定
関連規格	:	-

### 1. 概要

L-ヒスチジン (L-Histidine) の定量は、試料にギ酸と酢酸を加えた後、電位差滴定法により0.1mol/L 過塩素酸酢酸溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

過塩素酸酢酸溶液の滴定量からL-ヒスチジンの濃度を算出します。

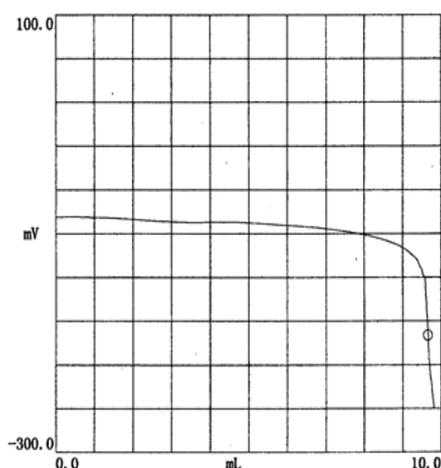
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア STD-)
電極	:	ガラス電極、スリーブ形比較電極、温度補償電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 過塩素酸酢酸溶液 (f=1.0024)
溶媒	:	酢酸
試薬	:	ギ酸

### 4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—

	Sample (g)	Titration (mL)	Conc. (%)
1	0.1508	9.6552	99.582
2	0.1504	9.7482	100.8086
3	0.1517	9.8337	100.8213
Average			100.4040
S.D.			0.7119
R.S.D.			0.71